

【報道関係者各位】

CR-16-28

札幌国際観光株式会社
センチュリーロイヤルホテル
2016年12月20日

センチュリーロイヤルホテル
札幌出身の日本画家・片岡球子の世界をホテルランチで表現
「料理で味わう球子のひみつ」開催のお知らせ
2017年1月4日(水)より



センチュリーロイヤルホテル（総支配人：桶川昌幸／札幌市中央区北5条西5丁目）では、2017年1月4日（水）から2月28日（火）まで、北海道立近代美術館（札幌市中央区）で開催される企画展「片岡球子ー本画とスケッチで探る画業のひみつ」（以下、片岡球子展）（主催：北海道立近代美術館）をテーマにした特別ランチを19階日本料理 北乃路で提供いたします。会期中は同展の鑑賞券（または半券）のご提示で、特別ランチや同レストランのお食事代を特別割引する特典もご用意いたします。

鮮やかな色彩とダイナミックな構図による表現で、戦後日本画壇で異彩を放った札幌出身の画家・片岡球子。1月4日から開催される「片岡球子展」では、最新の調査で明らかにされた約350冊のスケッチブックから特に重要なものを抜粋し、同館所蔵の本画約30点とともに展示することで、球子の創造のひみつを探ります。

期間中は、魚介と旬野菜を市松模様のサラダをジュレ状の醤油で楽しむ前菜やアワビ茸と真鱈のムニエルと海老、帆立の塩焼きをバジルペーストとオリーブオイル等で仕立てたジェノベーゼソースを添えた魚料理、お客の目の前でピンク色の出汁を注ぐ特製お茶漬けなど、旬の食材と「洋」のエッセンスを融和した感性豊かな日本料理で「球子の世界」を表現いたします。

このたびメニューを考案した調理長の熊谷は「出来上がった料理は学芸員と養女・片岡佐和子氏に試食をしていただき、色合い、バランス、世界感をチェックしていただいた。球子展の帰りに、是非レストランへ立ち寄っていただき、特別ランチを愉しんでいただきたい。」とコメントしております。概要は別紙の通りです。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

センチュリーロイヤルホテル 営業企画室：蝦名(えびな)・大湯(おおゆ)

TEL／011-210-9340 FAX／011-210-9331

「片岡球子ー本画とスケッチで探る画業のひみつ展」開催記念企画
料理で味わう球子のひみつ開催概要

- 開催期間：2017年1月4日（水）～2月28日（火）
- 開催店舗：19階 日本料理 北乃路（きたのじ）
- 主催：センチュリーロイヤルホテル
- 協力：北海道立近代美術館
- ご予約・お問い合わせ先：011-221-3007（北乃路・直通）

店舗名：19階 日本料理 北乃路

- プラン名：特別ランチ「料理で味わう球子のひみつ」
- ご利用時間：11:30～15:00（コースラストオーダー14:00）
- 価格：1名様 3,500円（税込価格3,780円）

[メニュー]

【前 菜】

テーマ：出会い・意外性

公魚甘露煮パイ包み焼き 煮穴子の春巻きサルサソース
びわのコンポート生ハム包み クリームチーズの香り

【春の訪れ】

テーマ：色使いを感じる

魚介と旬野菜のカラフルな市松模様のサラダ仕立て 醤油ジュレ

【海と大地の恵み】

テーマ：愛したかんざしを使って

アワビ茸と真鱈のムニエル 柴玉葱のピューレ 海老と帆立の塩焼き
かんざし串 ジェノベーゼソース

【風 景】

テーマ：残雪の妙義山に曙人参・裾野に春の息吹を感じる

牛ロース肉の柔らか煮込み 味噌風味デミグラスソース

人参 じゃが芋 ロマネスコ クレソン

【食 事】

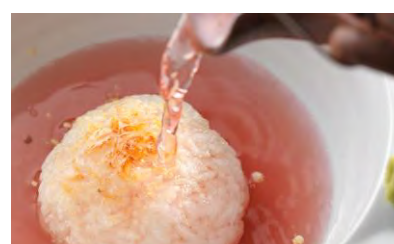
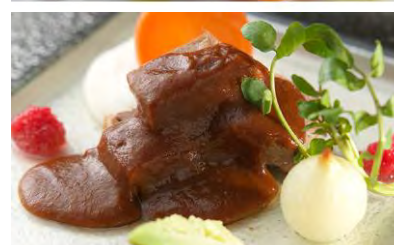
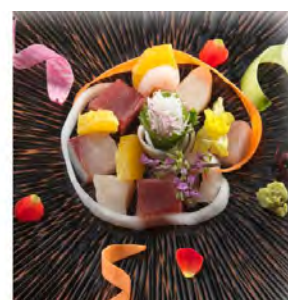
テーマ：お花畑のような

目の前で仕上げる魔法茶漬

【甘 味】

フランボワースのソルベ赤富士見立て

焼き菓子とフルーツのメリーゴーランド仕立て



メニュー監修者：北海道立近代美術館 普及情報課 学芸員 松山 聖央（まつやま まお）氏

※季節・天候等により料理内容や器、産地を変更させていただく場合がございます。

◆特別割引サービス

期間／2017年1月4日（水）～2月28日（火）

企画展鑑賞券（半券）提示で下記商品を通常価格より5%割引にてご提供いたします。

対象商品・対象店舗／

●19階 日本料理 北乃路・特別ランチ「料理で味わう球子のひみつ」

通常価格 3,780円税込→特別価格 3,591円税込

※鑑賞券（または半券）1枚提示で4名様まで割引いたします。

※他の特典や優待との併用不可 ※対象外のメニューもございます。



《山(富士山)》1964年



《めで多き富士》2003年



《初夏》1956年

Katuneko Tamako Exhibition: Paintings and Sketches

片岡球子

本画とスケッチで探る画業のひみつ

【開館時間】2017年1月4日(水)～3月20日(月・祝)

【開館時間】9:30～17:00(入場は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日(1月9日、3月20日をのぞく)、1月10日(火)

【主催】北海道立近代美術館 [会場]北海道立近代美術館

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目 TEL 011-644-6882

【共催】北海道新聞社 [後援]札幌市、北海道教育委員会

《センチュリーロイヤルホテル施設概要》

名称	札幌国際観光株式会社 センチュリーロイヤルホテル
所在地	〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目2番地
連絡先	TEL : 011(221)2121 FAX : 011(231)2538 URL : http://www.cr-hotel.com/
開業	1973年(昭和48年)5月10日
代表取締役社長・総支配人	桶川 昌幸(おけがわ まさゆき)
施設	地上23階・地下3階
客室数	300室
収容人員	557名
レストラン	「YUUYOO TERRACE SAPPORO」(ユーヨーテラス サッポロ) 「日本料理 北乃路」「スカイレストラン ロンド」 「ティーラウンジ フォンテーヌ」
宴会場	4室 結婚式場(チャペル)
その他	スーベニアショップ、衣裳室、写真室
駐車場	30台収容(地下3階駐車場)

2016年12月19日現在